表面にて高等部３年生の実習について紹介しました。高等部 ３ 年間の進路指導は以下の押さえの下で実施しています。また進路指導にあたっては３つの観点を大切にしています。

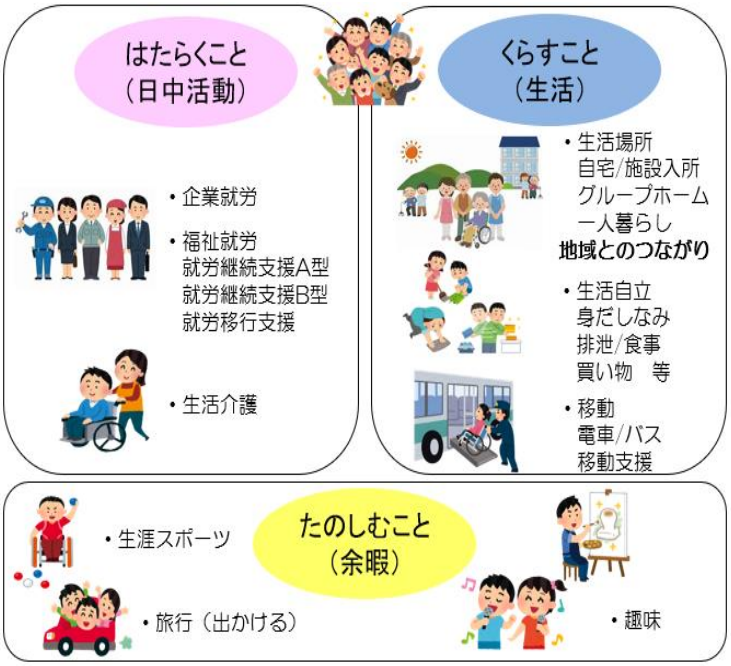
各学年の進路指導（学習）の目標

1年「自己についての理解を深める」

2年「将来の生き方について共に考え、課題に向けて努力する」

3年「進路決定及び卒業後の生活に向けて具体的な活動を積極的に行う」

進路指導=進路先を決めること、と考えがちですが実際は生活全般をイメージして考えることが大切です。どんなに仕事や活動が得意でも、生活が安定していなければ進路実現は難しくなりますし、また継続や定着も難しくなります。



特に就労においては、それぞれに生活面や職業面での「自立」が求められます。全てを自分でやること、できることが「自立」の全てではありません。支援を受けながらの「自立」も考えられます。その人なりの「自立」を意識して取り組むことが大切です。

また、余暇の充実も大切です。楽しみがあることで、仕事や生活の支えにもなります。例えば、「いただいた工賃で〇〇を買おう。」「〇〇円貯めて、旅行に行きたい。」といった楽しみや目標があることや、リフレッシュできる趣味があること、自分を高められたり、仲間ができたりする場や環境があること等は、豊かな生活の実現にむけての大切な要素となります。

進路先や福祉事業所の情報を知りたいけど・・・

保護者の皆様から「事業所のことがよく分からない。」「事業所のことを知りたい。」といったご相談をいただきます。そこで、少しでもお役に立てる情報をお伝えします。福祉事業所の情報収集には、いくつか方法があります。

① 静岡市福祉事業所一覧表（５月にコクーにて一斉送信しました。）※静岡市以外の事業所も各市町のホームページで確認できます。
② ホームページ（各事業所のホームページを閲覧する。）
③ 校内の進路コーナー（１F 昇降口と2F スロープ付近に事業所の情報等を掲示しています。）
④ 事業所見学（実際に見学する。）

その他には、相談支援事業所の相談員さんや学校の担任に聞いてみてください。担任から進路指導課に確認して情報をお伝えします。以上が情報収集方法の例ですが、「話を聞くのと、実際に見たのはやっぱり違う。」と話される保護者の方々がいました。気になる事業所は見学することをおすすめします。※見学を希望される場合は、担任までお知らせください。（指定の見学希望票あり）